

芸術の成果を活用して

心豊かな地域文化を創生する。



富山大学  
大学院  
芸術文化学研究科  
修士課程  
平成23年4月  
設置

GEIBUN

# 富山大学 大学院 芸術文化学研究所

## 修士課程 1 研究科 1 専攻

### 平成23年4月設置

### 入学定員 8人

このたび、富山大学大学院芸術文化学研究所(修士課程)の平成23年度新設が正式に認可されました(平成22年10月29日)。つきましては、平成23年4月の開校に向け、第1期生の入学者を募集します。

#### 設置目的

本研究科は、総合芸術を基盤とした人間の文化活動全般を教育研究の対象とします。独自の表現法とその成果の社会的活用という観点から、多角的な研究手法による実践的研究を行います。これからの社会において、学芸の深化を実現させる教育研究をとおし、芸術の成果を活用して心豊かな地域文化を創生するために、先導的役割を担う人材を養成することによって社会の創造性を強化することを設置目的とします。

#### 教育目標

本研究科の教育目標は、伝統文化を起点としたものづくりの体系を深め、国際的視座に立ち、普遍的・歴史的・地域的な固有の視点と専門知識の深化及び地域の諸問題に対する実践的な教育を行うことです。

#### 養成する人材像

設置目的に挙げた「先導的役割を担う人材」には、高度な専門職業人として次の能力が求められる。

- |                            |              |
|----------------------------|--------------|
| ① 文化や価値観の違いの理解と論理的思考力      | —芸術文化論科目群—   |
| ② 芸術の成果を具体的に表現できる創造力・表現力   | —造形科目群—      |
| ③ 芸術の成果を伝統技術に立脚して具体化できる制作力 | —工芸科目群—      |
| ④ 課題解決にむけた具体的な企画調整力        | —建築・デザイン科目群— |
| ⑤ 地域文化とその多様性を尊重する発想力       | —芸術文化論科目群—   |
| ⑥ 社会における先導的役割を担える実践力       | —特別研究—       |

学部では、幅広い教養と芸術文化を中核とした基礎的能力を修得する。

学部で培った基礎の上に、本研究科では、学芸の深化を実現することによって、以上の6つの専門的能力を組み合わせ、複眼的視野を有する創造性豊かな高度専門職業人を養成する。具体的には、これからの社会を先導する次の3つの人材像に象徴される高度な専門的職業人を養成する。

## 教育課程の概要

本研究科では、芸術文化学における多様な造形表現、芸術の普遍的価値などの基本的視野を持たせるための共通科目を、また、伝統文化を起点とした創造性を深化させるべく「造形表現」「工芸」「建築・デザイン」「芸術文化論」の科目群を開設し、学生の目標に応じて、科目群を横断して構成した履修計画により教育を進めます。学部教育の学問体系は継承し連続性を保ちつつも、科目群を横断する教育研究体制を可能として、高度専門職業人の養成を担う。科目群は、次のような特徴を持っています。

### ● 造形表現 科目群

---

平面、立体造形及びメディアアート制作などの多様な芸術的表現に関する科目で構成されている。

### ● 工芸 科目群

---

工芸の持つ、素材、用途、美的感性、造形感覚、加工技術、様式、独自性などのバランスを深く学び、自らのアイデンティティを核として世界に通用する価値の創出に関する科目で構成されている。

### ● 建築・デザイン 科目群

---

多様なデザイン表現力、生活環境としてのデザイン・建築・まちづくりの総合的な企画調整力、伝統文化の再生や地域創生、クリエイティブな産業に関する科目で構成されている。

### ● 芸術文化論 科目群

---

世界、日本、地域、人間というように芸術を身近な場へと視点を移動させることによる普遍的価値観、伝統文化を起点とした地域の芸術文化理論に関する科目で構成されている。

これらの科目群は、学部との接続を容易に理解するための専門科目の括りであり、履修上の指針とするものであって、コース制のように修了までの学生の所属として設けていません。学生は自らの課題研究テーマや目標に応じて指導教員の指導の下に、主体的に履修科目を選択することにより、特定の科目群を中心に深めることも、複数の科目群から横断的に履修することも可能としています。

本研究科の学生は、研究科の基幹となる共通科目を選択必修として履修することで、普遍的・歴史的・地域的な固有の視点を持ちつつ、専門科目の中から自らの修学目標に合致した授業科目を中心に履修することにより軸足となる専門知識を深化させます。



# 富山大学 大学院芸術文化学研究科 平成23年度 入学者募集概要

## 1 募集人員

- ・ 研究科名 芸術文化学研究科
- ・ 専攻名 芸術文化学専攻
- ・ 募集人員 8人

## 2 出願期間

- ・ 選抜区分 一般入試
- ・ 出願期間 平成23年1月6日(木)～平成23年1月13日(木) ※必着

## 3 入学者選抜方法・日程

- ・ 選抜方法 入学者の選抜は、筆記試験、口述試験及び書類審査を総合して行います。
  - (1) 筆記試験
    - ① 小論文
    - ② 外国語科目 英語
  - (2) 口述試験 ③ 研究計画書に基づき志願者の修学条件、研究意欲、研究能力等を判定
- ・ 入試日 平成23年2月16日(水)
  - ① 小論文 9:30～11:00
  - ② 外国語科目 11:30～12:30
  - ③ 口述試験 13:30～
- ・ 試験場 富山大学高岡キャンパス 芸術文化学部(富山県高岡市二上180)
- ・ 合格者発表 平成23年2月28日(月)10:00

## 4 募集要項請求方法

学生募集要項の請求は、封筒の表に「大学院芸術文化学研究科学生募集要項請求」と朱書き、返信用封筒(角型2号封筒にあて名を明記し、速達郵便切手510円をはり付けたもの)を同封のうえ下記あてに請求してください。

〒933-8588 富山県高岡市二上町180

富山大学学務部 芸術文化系学務グループ(入試担当)

電話 0766-25-9128(ダイヤルイン)